



T SUNAGI

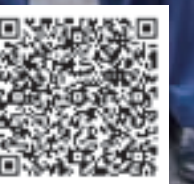
つなぎ議会だより

6
June

まちの安全・安心へ
吹き鳴らせ



令和5年度当初予算審議
第1回臨時議会 議長に柳迫好則氏を選出
新議員による初議会 議会構成決まる



津奈木町議会
ホームページ

津奈木町消防団 ラッパ隊

つなぎ議会だより

2023.6

発行：熊本県津奈木町議会
編集：議会広報編集特別委員会

〒869-5692 熊本県津奈木町小津奈木2123
☎0966-785351

印刷：旭印刷株式会社

夢つなぎ人

第16回

地域の見守りで私たちも元気に

長年の活動が認められW受賞

津奈木町婦人会

みまもり隊の皆さん



津奈木小学校春の交通安全教室にてハイポーズ！
写真左から、大芦房子さん、本田博子さん、
石田ミサ子さん、齋藤さえ子さん、浦口美代子さん

会員みんなで楽しく見守り

12年前、全国的に「地域の子供たちは、地域で見守る」機運が高まり、津奈木町婦人会のみまもり隊が誕生しました。

最初は活動が続くだろうかと不安がありましたが、津奈木小学校と連携し、毎週水曜日の集団下校時に児童たちを見守り、一緒に下校する事で、私たちも元気をもらいながら、継続することができています。

婦人会が中心となって活動を行っています。交通安全見守り活動にとどまらず、春の交通安全教室や花作り活動など、会員一人一人が児童たちと日常的に触れ合うことで、子どもたちの成長を見守ってきました。

昔は近所で子どもたちに接していましたが、最近では人との関わり合いを持つことが希薄になったため、このような活動を行うことで、子どもたちや地域の人達と交流ができています。

昨年は、活動が認められ、一般社団法人日本善行会から善行賞と、熊日緑のリボン賞のダブル受賞することができました。

今後もみんなで力を合わせ、地域貢献と見守り活動に力を入れていきたいと思っています。

議会について

交通安全にかかわらず、地域の安全安心を守るため、一人でも多くの人が関心を持っていたことが大切と考えています。

議員の皆さんも、今まで以上に見守り活動に関心を寄せていただければと思います。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の分類が2類から5類に移行し、今年からイベントや町民体育祭が復活します。3月に行われた「さくらまつり・新酒まつり」に参加した際に思ったことは、コロナ禍で制限されていた反動でしょうか、多くの皆さんが来場されていました。津奈木町に活気が戻ってきて大変嬉しく思います。

町民体育祭についても通常通りの開催になります。各地区の役員、体育部長の方々は選手集め等が大変ですが、町を盛り上げるため頑張ってください。

今後もコロナの感染拡大が予想されますが、体に気を付けてお過ごしください。
(大川 貴哉)

議会広報編集特別委員会

委員長	副委員長	委員	委員
新立 啓介	大川 貴哉	宮嶋 弘行	平野 和信
林田 廣美			

3月
定例会の
あらまし

令和5年第1回津奈木町議会定例会が、3月3日～17日まで15日間の日程で開催されました。

令和5年度一般会計当初予算を主として、31議案（予算12、条例13、同意2、その他4）全て原案どおり可決・承認・同意されました。

令和5年度の一般会計予算の概要

- 1. 37億8,900万円で2億2,500万円減額。
- 2. 歳出では、災害復旧費が令和5年度繰越により6億3,844万円大幅減額。防災行政無線整備事業2億33万円、ふるさと納税推進事業1億1,735万円増額。
- 3. 公債費（借入金返済）は、2億8,994万円で2,816万円増額。
- 4. 主な事業は、平国小学校跡地利活用事業、赤崎ふれあい広場トイレ・休憩施設整備事業、つなぎ温泉四季彩周辺魅力アップ事業、町原線道路改良事業、津奈木小体育館屋根等大規模改修工事など。

令和5年度の一般会計37億8,900万円。前年比5.6%減少した。

歳出の主な事業は、近年の異常気象による災害の多様化に対応するため、デジタル化による防災行政無線構築に2億33万円。

これまでの事業で生み出された新商品やサービス等販路拡大を図るための事業推進体として、町産品のブランディングや営業・販売を専門的に行う地域商社の設立を目指し、4,240万円。3年間の総額は、1億1,750万円。

平国小学校跡地を活用し、都市部からの企業等を誘致するためのサテライトオフィスや子育て世代が交流できる木育広場を整備し、産業の振興と交流拡大のモデルを創出する平国小学校跡地利活用事業に、6,930万円。

旧赤崎小学校は閉校後、アート活動の場として、多くのプロジェクトによって自然とアートの融合したエリアとして認知され、ふれあい広場は地元住民の憩いの場となっている。町内外からの交流の場として、清潔なトイレ、休憩施設整備工事費に5,288万円を計上。

つなぎ温泉四季彩魅力アップ事業は、宿泊・交流施設などハード整備を行うための、四季彩リノベーション実施設計委託料に3,000万円。

肥薩おれんじ鉄道高架下トンネル工事完了に伴う、町道町原線道路改良工事に4,160万円。

築50年が経過する津奈木小学校体育館の屋

根・外壁、トイレ等の改修事業費に5,736万円、津奈木中学校屋外螺旋階段塗装工事に734万円。

新規事業として、昨年の赤潮被害からの早期復旧を図るため、漁業共済危機管理対応力強化事業補助金を新設し、漁業者の負担軽減を図る。

歳入では、町税が4億3,514万円、地方交付税は15億3,000万円。国庫支出金は3億4,856万円、県支出金は3億8,763万円を計上した。

借入金に当たる町債は、1億7,527万円増加し、3億6,188万円となっている。

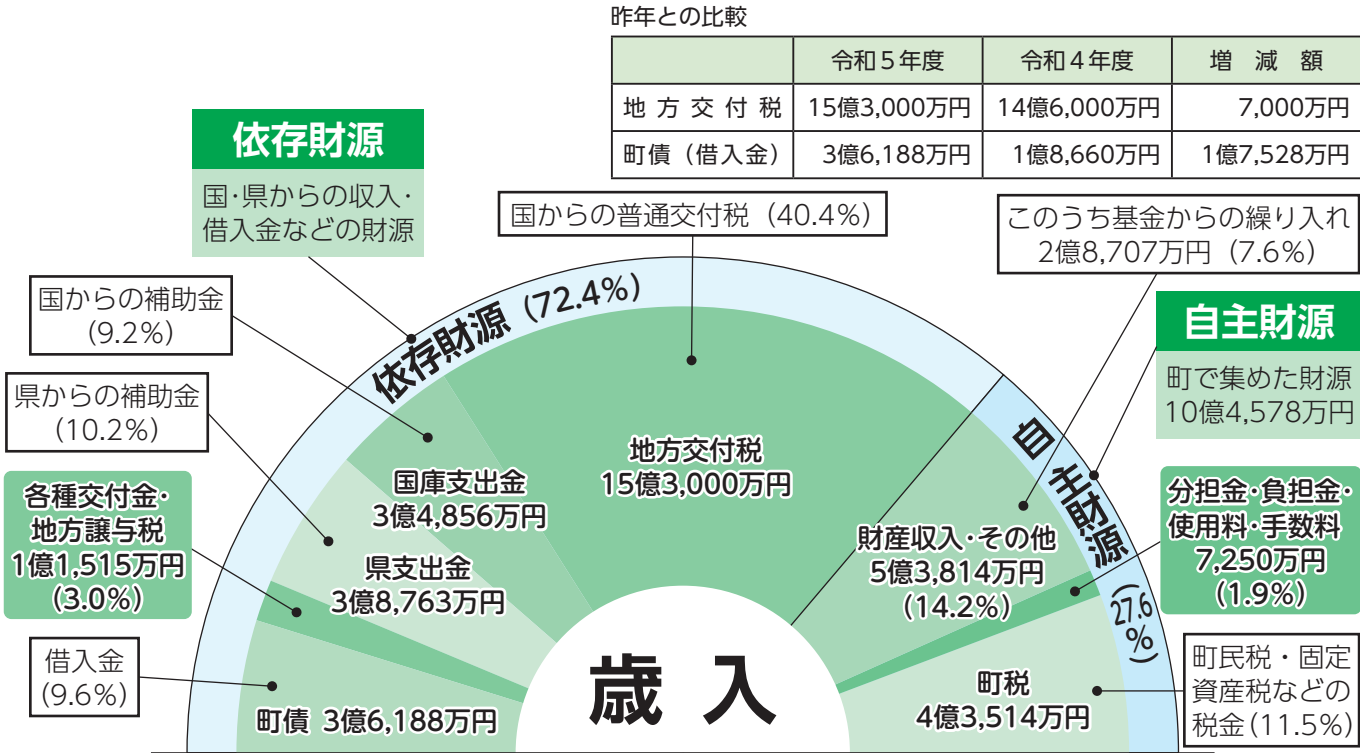
議会の目

令和5年度は、令和2年7月豪雨災害復旧工事の発注業務が進み、予算は大幅に落ち込んでいるが、工事の進捗は思うように進んでいないのがうかがえる。町民の安全安心のためにも早期復旧を切望する。

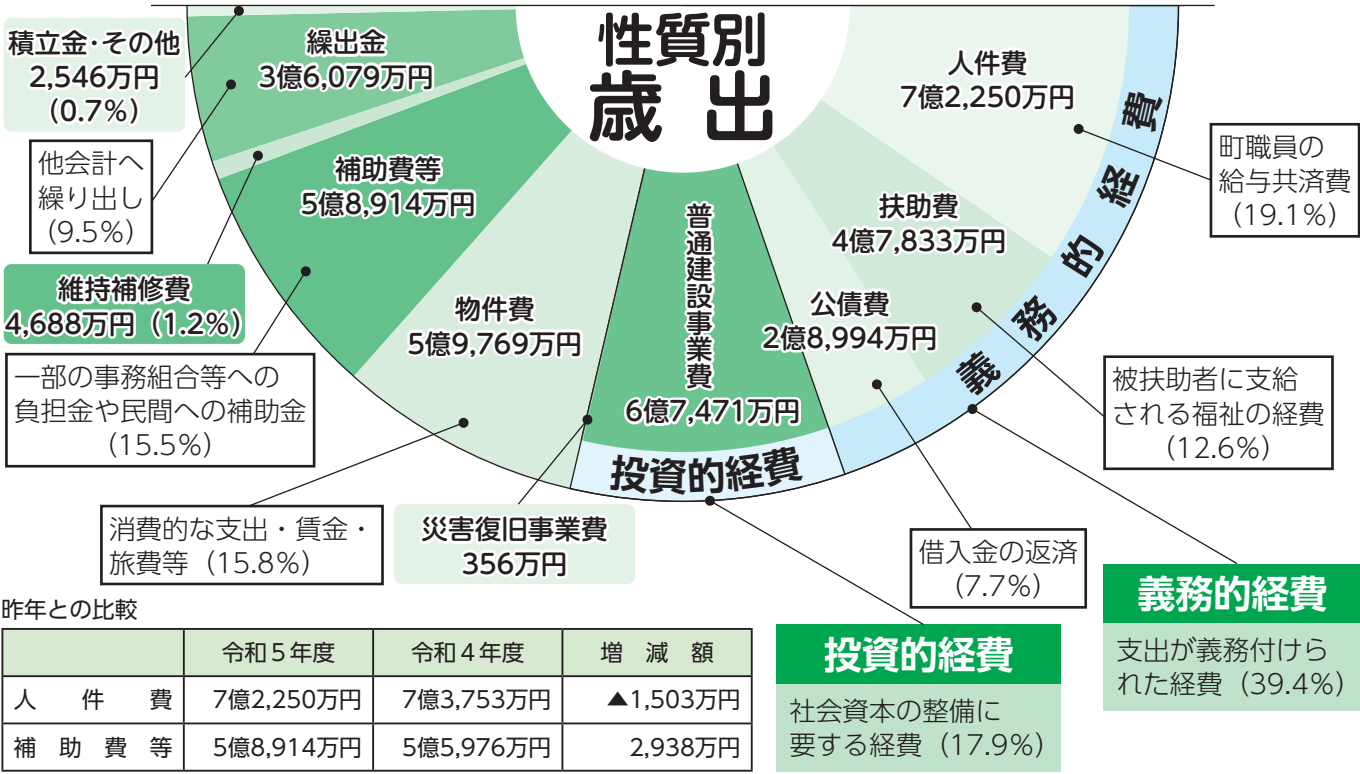
道路改良工事などのインフラ整備予算が増額され町民の利便性向上が期待される一方、主な事業には多額の予算が投入されている。町民の福祉向上、所得向上につながる成果を期待する。

議会としても、事業の進捗に合わせてチェックを行い、二代表制の一翼を担い、町民の負託に応えていく。

予算の内訳



一般会計 37億8,900万円



主 な 質 疑

問 防災行政無線導入の事業内容はどうなっているのか。

答 整備内容は、屋外スピーカーの設置と有線放送への繋ぎこみを予定している。

問 防災行政無線導入には、戸別受信機は必須と思うが、自主防災組織等での検討は行ったのか。

答 戸別受信機については、維持費に係る経費やスマートフォンの活用を含め、関係者と慎重な検討を行っていく。自主防災組織や議会等との検討は、基本設計が決まり次第行う。

問 予約型乗合タクシーの町外料金を800円から500円に値下げしたがその効果は。

また、既存バス路線への停留所設置には制限があるが、今後の運用はどう考えているのか。

答 利用実績で見ると増加しており、既存バス路線への停留所設置については、制限撤廃も含め幅広く検討する。

問 四季彩周辺魅力アップ事業で四季彩を宿泊施設にリノベーションすることを町民は知らないと思うが、振興公社などとの情報共有はできているのか。

答 令和3年度に基本構想、令和4年度に基本計画策定を実施している。コロナ禍等で入館者、飲食部門売上が大幅に減少し、今後の回復も見込めないため、2階大広間を宿泊施設に改修し新たな顧客を獲得し収益を上げたい。基本計画が完成次第、議会等へ報告する。

問 応急仮設住宅3棟6戸の移設について、広さや機能についてはどうなのか。また、家賃は何を基準に決めるのか。

答 広さは町営住宅より狭いが、機能的には設備も充実しているが、仕切りがカーテンで、扉等に変更が必要なため、基本・実施設計で検討する。家賃については、定住促進住宅松岡団地を参考にする。



移設予定の応急仮設住宅

問 舞鶴公園内の通行禁止になっている木橋に代わる遊歩道はどのような工法を検討しているのか。

答 木橋は撤去し、取り付け部分の段差を階段にして、あとは遊歩道の予定である。

問 マガキ養殖推進事業で主要施策では、オイスターバルへの安定供給を図るための体制整備を図ることが急務とあるが内容は。

答 事業開始時は4事業者で現在1事業者と生産者が減少し、生産量の増加を図るため、生産体制の整備が緊急の課題である。

問 人・農地プランは全地区作成済と思うが現在の状況は。

答 実質化された人・農地プランは作成済であるがプランの内容の検証・検討までは踏み込めていない。集落座談会等を行いながら、最終的な地域計画を作成し、事業の推進を図る。

主 な 質 疑

問 売捌用ごみ袋の値段が上がるが、今後の傾向としてどうなるのか。家計の負担軽減の取り組みはしないのか。

答 原油価格高騰や為替相場の変動等により不安定な状況である。新たなごみ袋製作事業所の製品導入や、ごみ袋の統一化等を検討したい。

問 小学校の体育館屋根等大規模改修工事を行うが、体育館の内壁や床の改修工事は検討しないのか。

答 内壁や床の使用は問題なく、工事をしなくても良いと判断した。今回は、内部においてはトイレの工事がメインになる。避難所として使用された経緯もあり、男女トイレを隔てる壁の上部が開いている点や、段差や狭さを改善するための工事を行う。



改修が予定されている津奈木小体育館

問 緊急通報システム事業について、対象者の一人暮らしの高齢者は何人か。また、対象者の基準はどのようになっているのか。

答 65歳以上の一人暮らしの方は275人程度である。基準は、身障者手帳をお持ちの方や、ケアマネージャーからの相談等で申請を受けていて、要介護度が高い方や、緊急時に自分で通報が難しい方のための事業となっている。

問 学校給食費補助金について、全国の3分の1の自治体が給食を無償化しているが、津奈木町は無償化にならないのか。

答 現在、給食費の約半額を補助しているのが現状である。給食無償化は子育て支援のひとつとして検討していきたい。

問 新生児聴覚検査助成金、21万円の内容は。

答 出生児の聴覚障害の早期発見を目的として、今まで自己負担だった聴覚検査費用を、これから新たに助成する。

問 子ども家庭総合支援拠点について、相談件数はどのくらいか。また、会計年度任用職員給与で1人分が計上されているが、この事業の専門として配置するのか。

答 相談は月に数件あり、児童虐待など増えている。保健師と一緒に対応しているが、相談者が役場に来た時に、対応できる職員が誰もいない状態が無いように今回配置する。国の施策に基づき、必要な人員と考えている。

問 地域見守り推進事業は、600万円を超える金額を社会福祉協議会で対応しているのはなぜか。

答 水俣病対策事業で9割が補助となっていて、歳入で500万円計上している。今後、人件費等が増えてくるので、上限の必要性を協議した上で予算である。

問 中学校の心の教室相談員報酬金について、相談員への相談はどのような状況か。

答 いじめの件数は6件で、ホームページで公開し、早期発見に努めている。いじめ対策会議でも協議の上、教育委員会とも情報を共有している。

第1回定例会において、各常任委員会に付託された事件並びに審議結果は以下のとおりです。

総務振興常任委員会の審議結果

事件の番号	事 件 名	結 果
議案第6号	津奈木町個人情報保護法施行条例の制定について	原 案 可 決
議案第7号	津奈木町個人情報保護審査会条例の制定について	原 案 可 決
議案第10号	津奈木町職員の定数に関する一部改正について	原 案 可 決
議案第11号	津奈木町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原 案 可 決
議案第13号	津奈木美術館の設置及び管理運営に関する条例の一部改正について	原 案 可 決
議案第18号	津奈木簡易水道条例の一部改正について	原 案 可 決
議案第19号	令和5年度津奈木町一般会計予算	原 案 可 決
議案第22号	令和5年度津奈木町簡易水道事業特別会計予算	原 案 可 決
議案第24号	令和5年度津奈木町恒久対策事業特別会計予算	原 案 可 決
議案第25号	令和5年度津奈木町宅地造成事業特別会計予算	原 案 可 決

教育住民常任委員会の審議結果

事件の番号	事 件 名	結 果
議案第8号	津奈木町立幼稚園の閉園に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原 案 可 決
議案第9号	津奈木町報酬及び費用弁償条例及び津奈木町附属機関の設置に関する条例の一部改正について	原 案 可 決
議案第12号	津奈木町国民健康保険税条例の一部改正について	原 案 可 決
議案第14号	津奈木町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原 案 可 決
議案第15号	津奈木町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原 案 可 決
議案第16号	津奈木町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原 案 可 決
議案第17号	津奈木町国民健康保険条例の一部改正について	原 案 可 決
議案第19号	令和5年度津奈木町一般会計予算	原 案 可 決
議案第22号	令和5年度津奈木町国民健康保険事業特別会計予算	原 案 可 決
議案第21号	令和5年度津奈木町後期高齢者医療事業特別会計予算	原 案 可 決
議案第23号	令和5年度津奈木町介護保険事業特別会計予算	原 案 可 決

令和4年度 3月補正予算の概要

歳入歳出それぞれ1,060万円を追加し、

総額46億9,070万円を計上した。

歳入の主なもの	
事業名称	金 額
地方交付税 (総額15億7691万1千円)	4,610万1千円
固定資産税	7,770万円
出産・子育て応援交付金	158万8千円
県低所得の子育て世帯生活支援特別 給付金事業補助金	125万9千円
林業・木材産業生産性強化事業補助 金	1,500万円
町有林立木売り払い収入	389万3千円
ふるさと納税寄付金	3,430万円
企業版ふるさと納税寄付金	200万円

問 ふるさと応援基金積立金1億2,500万円の今後の使途目的は。

答 津奈木町振興計画に掲げる事業等を「安全安心に暮らせる津奈木町」や「子供から高齢者まで生き生きと暮らせる津奈木町」など、8項目を設定し、それぞれに集まった基金を積み立て、令和5年度から事業使途に基づき使用していく。

歳出の主なもの	
事業名称	金 額
ふるさと納税基金積立金	1億2,500万円
出産・子育て応援給付金	190万円
有害鳥獣捕獲報奨金 (総額250万円)	100万円
ふるさと納税推進業務委託料・諸使 用料(事業見込みに伴う)	522万円
美術館展示室空調機更新工事	438万9千円
町原線道路改良工事測量設計業務委 託料	1,158万3千円
河川補助災害復旧工事	1,499万7千円

問 出産・子育て応援給付金190万円の給付内容は。

答 全ての妊娠、子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備する目的で国が創設した応援給付金である。町では、母子手帳交付時に5万円、出生後母親と面談等行ったときに5万円を給付し、対象者は出生を16人、妊娠期見込みで6人を予定している。

令和4年度から次年度へ事業繰越

38事業7億3,982万円

繰越の主なもの	
事業名称	金 額
平国小学校跡地利活用事業	5,498万円
赤潮被害経営再建緊急支援事業補助金	6,400万円
京泊地区急傾斜地崩壊対策事業	6,800万円
農業用施設等補助災害復旧事業	8,991万円
河川補助災害復旧事業	2億9,474万円

問 赤潮被害経営再建緊急支援事業補助金、6,400万円の繰越の主な原因は。

答 本補助金は、中間魚の購入支援で計上しているが、天草市、上天草市でも被害がっており、魚が手に入らない状況にある。本年度で対応できなかった分は、新年度に向け検討、調整を行っている。



四季彩宿泊施設は どうなるのか

本山 真吾 議員

四季彩周辺魅力アップ事業について

問 町長の予算説明において、つなぎ温泉四季彩の魅力を高めるための基本構想を作成し、現在は宿泊や交流施設等を設けるための基本計画に取り組んで行くところだが、宿泊施設の内容は。

答 【政策企画課長】 宴会施設の収益が大きく激減をしているので、2階を宿泊施設にできないか提案をしている。

問 2021年11月から2022年1月までの3カ月の間の実証実験ではトレーラーハウスやキャンピングカー等、結果も良好だったが、町内唯一の大宴会場をなくしてまでも宿泊施設にするのは疑問である。実証実験で好評だった、トレーラーハウス等をグレードアップするようにはできないか。

答 【政策企画課長】 実証実験は確かに好評であったが、宿泊施設を設置すると必ずフロント機能が必要になってくる。まず四季彩管理棟のリノベーションをすることで、そこを軸に基本構想を組み立てている。

問 仮に宿泊施設を2階に設けるとすると、宴会場は別に確保するような考えなのか、計画に入れるのか。

答 【政策企画課長】 住民の要望を聞きながら100人規模の宴会場を設けるのは難しいかもしれないが、1階の管理棟側の部分の設計もこれから入るので、今後の検討の材料としては実施設計に向けて考えていきたい。

問 町民への福祉施設としての四季彩の存在を考えると、町民のためになる宴会場を削ってまで四季彩の中に宿泊施設を設けると言うのは、いか

かなものか。観光面では、入魂の宿を開設しているが、町民所得の向上につながるかは疑問である。第一次産業振興を連動した農家、民泊などを積極的に進める方が良いのではないか。

答 【町長】 農家民泊は宿泊できる特徴的な魅力がある。町内の農家の方や事業者の方で、ビジネス拡大と考えている方に、ぜひ挑戦していただきたい。

四季彩前の加工場について

問 里の味加工場の、今回の四季彩周辺魅力アップ事業との兼ね合いは。

答 【政策企画課長】 魅力アップ事業では、エリア連携を前提とした周辺施設等の利活用を考えている。J A加工場も含めて幅広く検討することとしているが、現時点では加工場の利用が完全になっていないこと、また施設が町所有ではないことから、町が主体的に施設を整備する構想はない。



問 J Aあしきた女性部中心に食文化の継承とともに30年以上続く給食サービスや食事の提供などを行ってきた。施設の老朽化も懸念される為、機械導入、施設整備の補助などをどのように考えているか。

答 【農林水産課長】 改修等について、町への相談があれば、できる範囲で支援について検討していきたい。

将来が問われる少子化対策は



宮嶋 弘行 議員

新たな施策が望まれる少子化対策

問 少子化に関しては、国においても重要な課題である。

町もこれまで色々取り組んでいるが、もっと新たな施策が必要と思われるが、考えを伺いたい。また、若者の雇用確保のために誘致企業への考えを伺いたい。

答 【町長】 少子化対策は選挙公約でもある。18歳までの医療費無料、出生祝い金10万円を行っている。今後も子供のためになるような施策を検証し、検討したい。

若者の雇用に関しては、経済的安定があり、結婚して出生率が上がると考えられる。熊本県ではT S MCが進出し、関連会社等による進出の可能性があれば、積極的に工業団地等に誘致を考えたい。

町のシンボルである重盤岩整備は

問 重盤岩へ上る遊歩道で中学校側からと木橋が立ち入り禁止となっている。今後の計画を伺いたい。

答 【総務課長】 中学校側からの遊歩道に関しては、令和2年7月豪雨にて崩落し、危険なため通行止めとしている。木橋に関しては、木材の腐



食で通行に支障が出ているため、立ち入り禁止としている。

今後の計画としては、令和5年度に設計業務委託をし、令和6年度に木橋を解体し、遊歩道の整備を行っていききたい。

マイナンバーカードは普及できるのか

問 マイナンバーカード取得状況と、利活用についても伺いたい。

答 【住民課長】 交付率に関しては、2月末現在、国が63.5%、熊本県が64.8%で、津奈木町は58.7%となっている。利用については、窓口で住民票等の本人証明として、提示するだけでよい。また、今後の対応として、マイナンバー保険証として医療機関や薬局、各種行政手続きのオンライン申請等も予定されている。

問 政府が交付率の高い自治体に対して、地方交付税の上乗せ配分の方針を聞いているが、交付率を上げるため、今後の取り組みを伺いたい。

取得向上のために、町独自のインセンティブの考えはないのか。

答 【総務課長】 地域のデジタル化の基盤として、マイナンバーカードの利用による財政需要が想定されるため、交付率の経費を割増する。交付率を上げるための取り組みとして、夜間窓口、休日窓口等の開設、また、N T T ドコモとタイアップして文化センターとふれあい祭り時に各2日間交付申請窓口を開設・設置した。

マイナンバーカードは、普及促進と利活用拡大の取り組みが必要で、動機付けとしてのインセンティブ施策として特典の付与等があるが、今後は利活用拡大への取り組みを検討したい。



山林の大規模伐採後の植林は

新立 啓介 議員

伐採跡地は植栽へ誘導

問 町内でも伐採された山林を各所で見かけ、作業用の道路が山肌を削り豪雨による災害が起きないか危惧されている町民の声を多く聞く。森林法及び森林法施行規則の改正で伐採及び伐採後の造林の届出等が義務化されているが、町民が心配されている伐採後の造林・植林の現状はどうなっているのか。

答 【農林水産課長】 本町における伐採等届出書のうち、現在まで主伐面積約70haで人工造林の植栽計画が48haとなり、伐採面積の7割が人工造林を行い、残り3割が天然更新での届出になっている。今後も人家裏や大面積の伐採等が増加するものと考え、人工造林による植栽への誘導を図っていく考えである。

地区の負担軽減を

問 現在の津奈木町法定外公共物管理条例は、禁止行為と使用等の許可に関する事項で管理に関する項目がないが追加する予定はないのか。

管理に関する文言を追加し、施行規則で町対応と地区対応の区分を明確にして、地区の負担軽減を図って頂きたいが如何か。

答 【町長】 里道・水路については、利用者が近隣の地域住民に限定され、不特定多数では無いので、それを踏まえ、従来からの慣習として地域住民で維持・清掃が行われてきた。地域と行政の役割分担で町がやっているのが材料支給である。町としては、法定公共物を第一に考え、法定外公共物については、今の条例で足りると考えている。

多目的広場（GG場）の早期整備を

問 幼稚園横のグラウンドゴルフ場(多目的広場)整備について、令和4年9月に質問し、災害時でも利用できる多目的広場であれば検討するとの答弁であったが、令和5年度当初予算には計上されていないが検討されたのか伺う。

答 【町長】 設計と試算をした結果、広さと仕上げの程度により費用が異なり、町単独事業で予定しているため、令和2年7月豪雨災害の復旧工事が終わったら、答弁どおり前向きに考えている。

町の将来の展望は

問 施政方針にもあるが、第9期津奈木町振興計画後期計画は令和5年度が最終年度になる。取組としては、100%行われていると認識しているが、進捗状況により、問題点や課題もある。町民の幸福度や所得向上に今後どうつなげていくのか。これまでの進捗状況及び成果並びに第10期計画策定に向けた諸課題について伺う。

答 【政策企画課長】 進捗状況については、10年間の実施率を100%として、令和3年までの8年間で80%とすると、73.4%の実施率で6.6%下回っている。成果については、23の計画部門ごとに効果検証し、整理するための時間を要する。成果説明も時間を要するため、第10期計画策定の中で説明の時間を設けたい。前期計画の諸課題については、①行財政改革の推進、②人口減少・少子高齢化の対応、③安全・安心して住める防災・環境整備としている。次期計画では、これまでの状況と将来の展望に基づいて計画策定の中で整理していきたい。

どう変わる つなぎ温泉 四季彩

久村 昌司 議員

四季彩は今後どうなる

問 四季彩周辺魅力アップ事業で、現在基本設計が未だ出来ていないと認識しているが令和5年度実施計画が計上されている。

スケジュール的にタイトではないかと思うが現在の進捗状況を伺いたい。

答 【政策企画課長】 基本設計は最終段階で間もなく確認が取れる見込みだ。実施設計については補助金の交付決定を受け次第早々に事業に取り組み、5年度内には完成するよう努めていきたい。

問 初期段階で四季彩の本館から宿泊施設の工事を進めていきたいと伺ったが、西川前理事長の時に「四季彩に宿泊施設を設けても勤務体制を考えたら営業はできない」と発言されたと記憶しているが、どのように考えているのか。

また、仮に工事を行うとなると温泉の休館が余儀なくされるのではないかとと思うがどう考えているのか。

答 【政策企画課長】 宿泊施設については別に専門のスタッフを雇い入れて運営してく予定である。工事については管理棟側だけの改修になるので、温泉利用者の受付カウンターの場所をかえるなどの対応で、休館にはならないと考えている。



問 四季彩従事者は基本構想内容を知らされていないと思うが、改修の話を外から聞き憶測が広がり今後どうなるのか非常に心配だと思うが。

答 【町長】 後日振興公社の理事会が開催されるので、その後説明をしたいと考えている。

解体費用に助成を

問 全国的に空き家が増えている状況で、現在では850万戸になるのではないかと聞いている。倒壊する恐れがある家屋も増え問題になっている本町も例外ではないと思っている。

解体し更地にすると固定資産税が高くなるため解体しれないと思うが、本町も解体費用の一部を助成する制度を設置しては如何か。

答 【建設課長】 本町の空き家件数は200戸ほどあり主な理由として、高齢化による施設入居・一時的不在である。水俣市では平成30年度に補助制度が制定され、芦北町も令和5年度に補助制度を設けるための準備が行われると聞いている。今後、本町もほかの市町村を参考にしながら検討していきたい。



第1回臨時会

議長に柳迫好則氏を選出



議長 柳迫好則氏

議員各位のご推挙を賜り、議長の大変さ、責任の重大さは十分に理解しているつもりですが、改めて身の引き締まる思いです。微力ではありますが、議会運営と議会の更なる活性化並びに「住みたくなるまちづくり」実現に向け、住民の負託に応えられるよう努めてまいります。

議員各位から副議長としてご推挙頂き、身に余る光栄があります。町政並びに議会として、様々な課題がある中でこれらの課題解決のため、柳迫議長を支えながら公正かつ円滑に議会運営ができるよう努めてまいります。皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



副議長 久村昌司氏

第1回津奈木町議会臨時会が、令和5年5月12日に開催されました。

平野和信氏を臨時議長とし、議長の選挙が投票により行われました。投票の結果、柳迫好則氏が議長に選出されました。

議長交代後、議席の指定等が行われ、副議長選挙の結果、久村昌司氏が副議長に選出されました。

各委員会の構成が行われた後、広域行政事務組合議員に柳迫好則氏、久村昌司氏、熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員に柳迫好則氏が選出されました。

また、各常任委員会、議会運営委員会、広報編集特別委員会委員の選任（次ページ参照）が行われ、議案の審議に入りました。

審議された議案

- 令和4年度津奈木町一般会計補正予算（第6号）の専決処分の承認
- 令和4年度津奈木町国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分の承認
- 令和4年度津奈木町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分の承認
- 令和4年度津奈木町介護保険事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分の承認
- 令和4年度津奈木町恒久対策事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分の承認
- 津奈木町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認
- 令和5年度津奈木町一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認
- 令和5年度津奈木町一般会計補正予算（第2号）の専決処分の承認
- 津奈木町監査委員の選任同意
- 津奈木町一般会計繰越明許費の繰越計算書の報告
- 津奈木町簡易水道事業特別会計繰越明許費の繰越計算書の報告
- 津奈木町恒久対策事業特別会計繰越明許費の繰越計算書の報告

監査委員に澤井静代氏を全会一致で同意

議員から選任される監査委員の選任同意は、澤井静代氏が全会一致で同意されました。

津奈木町議会議員（第34期）



各委員会の委員が決定

本臨時会において、議会の会期や日程等、委員会の運営や活動内容を調査研究する議会運営委員会。

町の振興計画や農林水産業の振興等、総務課、政策企画課、農林水産課、建設課の事業を調査研究する総務振興常任委員会。

学校教育や住民の福祉厚生等、教育課、住民課、ほけん福祉課の事業を調査研究する教育住民常任委員会。

議会だよりを編集発行する議会広報編集特別委員会の各構成が次のとおり決まりました。（敬称略）

議会運営委員会

委員長 川野 雄一
副委員長 澤井 静代
委員 本山 真吾
// 宮嶋 弘行
// 新立 啓介

総務振興常任委員会

委員長 本山 真吾
副委員長 新立 啓介
委員 川野 雄一
// 柳迫 好則
// 林田 廣美

教育住民常任委員会

委員長 宮嶋 弘行
副委員長 大川 貴哉
委員 久村 昌司
// 澤井 静代
// 平野 和信

議会広報編集特別委員会

委員長 新立 啓介
副委員長 大川 貴哉
委員 宮嶋 弘行
// 平野 和信
// 林田 廣美

人事案件



監査委員
北岡あつむ氏

監査委員として、北岡あつむ氏の任命同意が提出され、全会一致で同意しました。

任期は、令和5年4月1日から令和9年3月31日までの4年間です。



副町長
林田 三洋氏

副町長として、林田三洋氏の任命同意が提出され、全会一致で同意しました。

任期は、令和5年4月1日から令和9年3月31日までの4年間です。

自治功労表彰

地方自治に功績のあった2名の議員が、全国町村議会議長会及び熊本県町村議会議長会から、表彰されました。

○全国町村議会議長会表彰

在職27年以上 村上 義廣 議員

○熊本県町村議会議長会表彰

正副議長7年以上 川野 雄一 議員



村上 義廣 議員



川野 雄一 議員

町政に思いを伝えます

この度、津奈木町議会議員選挙が4月23日に執行されました。

今回の選挙は、定数10人に対して、立候補者が10人であったため、選挙は執行されませんでした。町民に最も身近な選挙ではありますが、前回選挙の定数割れから、補欠選挙も含めて3回目の無投票となりました。

なり手不足の解消としても、なかなか厳しい問題として、これからの議員活動がより重要になってきます。また、新人議員が加わったことで、議会への新しい風と町民への期待を背負いながら、益々の活躍と議会全体が一つとしてまとまり、町民への負託に応えられるように努めてまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



平野 和信 議員

4月の議会議員選挙で新議員となりました平野和信です。よろしくお願いします。

私事で、過去の選挙において無投票が続いており、選挙戦にするべく立候補をいたしました。残念ながら今回も無投票となりました。

これから、議員として、水産業を初め1次産業の振興に取り組むとともに町民の安全安心な暮らしと住みたくなる町づくりに微力ながら取り組んでまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

この度、町民の皆様のおかげをもちまして、町議会議員になりました林田廣美です。美術館活動等では、地域の活動と共に、色々と携わってまいりました。農業、漁業者の声と町民皆様の声を大切に小さなことでも、お気軽にお声をかけて下さい。誠意と熱意を持って、町政へ届け、活動してまいります。

「町民と共に創る希望あふれる津奈木町」を目指し、一生懸命に頑張ります。町民の皆様のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。



林田 廣美 議員

議会のうごき

【3月】

- 3日～17日 第1回議会定例会
- 22日 水俣芦北振興財団理事会
- 23日 水俣芦北広域行政事務組合議会定例会

【4月】

- 25日 町議会議員選挙当選証書付与式

【5月】

- 1日、9日、12日、17日、23日 議会広報編集特別委員会
- 8日 議員懇談会
- 12日 第1回臨時会
- 17日 総務振興常任委員会
- 教育住民常任委員会
- 新議員学習会
- 22日 西回り自動車道県建設促進期成会
- 23日 全国町村議会議長会正副議長研修会
- 24日 県選出国会議員への要望活動
- 26日 県議会議事会
- 31日 水俣芦北地域振興財団理事会

【6月予定】

- 2日 県議会議定期総会・研修会
- 5日 水俣芦北地域振興推進協議会役員会
- 上旬 議会運営委員会
- 中旬 第2回議会定例会



議会運営委員会



総務振興常任委員会



教育住民常任委員会

議会を傍聴してみませんか

町政を知るために、ぜひ議会を傍聴してください。

手続きは簡単で、役場3階の傍聴席入口の受付簿に記入していただくだけです。

○議会定例会の開催 年4回（3月、6月、9月、12月）

○問い合わせ 議会事務局 0966-78-5351

第1回定例会
の傍聴者は、
10人でした。